

プレスリリース

2012年1月12日

株式会社アルファポイント

スマートフォンに対応する情報伝達装置「Bair Code (Bair コード)」2月20日より販売開始

このたび、株式会社アルファポイント（本社：名古屋市中区、代表取締役：丸山和之）、株式会社メディア4u（本社：東京都中央区、代表取締役：奥岡征彦）、株式会社ファブリカコミュニケーションズ（本社：名古屋市中区、代表取締役：谷口政人）は、Bair Code Consortium (Bair コードコンソーシアム) を設立し、iPhone や Android などのスマートフォンに対応する情報伝達装置『Bair Code (Bair コード)』の販売を開始いたします。

スマートフォン市場は急拡大を続けており、本格的な普及期へとシフトするその中で、従来型携帯電話（フィーチャーフォン）にはほぼ標準で搭載されていた『FeliCa』機能の無い端末がグローバルモデルとして販売され、今まで行っていたサービスが展開できない、あるいは展開しにくい状況ができてきました。この隙間を埋めるべく開発されたものが Bair コードで、従来型のサービスを行うことができることに加え、GPS よりも詳細に位置情報を特定できることから、よりその場所に適した情報を伝達することが可能となりました。

Bair コードは固有の ID を空間に対するストレスを連続的に変化させる方法で発信し、スマートフォンの専用アプリで受信することにより、端末装置の固有 ID や付加情報を伝達します。

◎ソリューション事例

○ID で認識した店舗の割引クーポンを表示（チェックイン・クーポン）



アプリを起動したスマートフォンが、お店の Bair コードエリアに入ると情報を受け取り、クーポンを表示。GPS 情報では、本当にお店に入店したかどうかの精度があまく、地下での情報取得が弱い、商業ビルで3階と4階のテナントを判別できないなどの欠点がありますが、Bair コードはそれらの問題をクリアし、業務アプリケーションや「販促」「販売」効果を狙ったサービス開発において、より優位で競争力のあるもの

を展開できます。

○IDで識別されたアイテムを取得（ソーシャルゲーム、位置ゲーなど）



アプリを起動したスマートフォンが、特定の Bair コードエリアに入ると情報を受け取り、その場所でしか手に入らないアイテムを取得。

Bair コードは、1m～5m の空間に入ること、サービス提供ができるため、“かざす”アクションとは、全く別次元の用途開発、サービス開発も可能になっていきます。スマートフォン、タブレット端末が急増する中で、その活用範囲を大きく広げる技術となると考えております。

○イベント会場限定の「特典」「コンテンツ」を取得



人気アーティストのライブ会場や、イベント会場の特定のゾーンでアプリを起動することで、特典やコンテンツを取得。

Bair コードは、1m～5m の空間に入ること、サービス提供ができるため、短時間に多くのユーザーへ情報を送り込むことができます。また特定のタグを付加したツイートを連動させることでイベント情報を口コミ形式で宣伝することも可能です。

○特定の場所に応じた情報を表示（美術館ガイド、観光案内など）



美術館など作品、アートの前で専用アプリを立ち上げ、各々の作品の前に立つと、その作品、アートの解説コンテンツやページ情報が閲覧できます。

従来は対応しづらかった様々な外国語圏から訪れる来場者に対応した作品解説が容易になり、ハンドブックなどで探す手間も省けます。

『Bair Code』仕様

- 製品名 : Bair Code
- 対応機種 : スマートフォン / iPhone (iOS4.2以上) Android 端末 (AndroidOS2.3以上)
- 販売開始日 : 2012年2月20日
- 価格 : オープン価格
- 外部 I/F : 電源供給用 Mini-USB-B×1、電源出力用 USB-A×1
- 大きさ : φ48×31mm
- 重量 : 約45g
- 電源 : ACアダプタ or USBホストからUSB給電 給電中常時動作出力

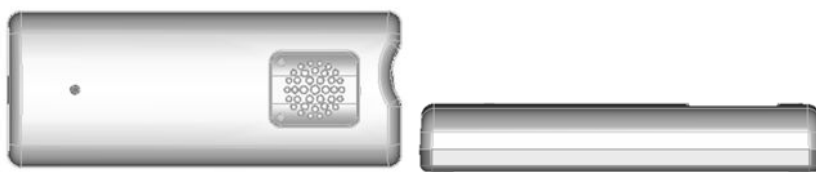


『SiteStamper Bair+』仕様

近距離情報通信システム「Bairコード」を利用した製品

- 製品名 : SiteStamper Bair+
- 対応機種 : スマートフォン / iPhone (iOS4.2以上) Android 端末 (AndroidOS2.3以上)
: おサイフケータイ
- 販売開始日 : 2012年2月20日

- 価 格 : オープン価格
- 外 部 I/F : 電源供給用 Mini-USB-B×1、RFID-RW 部の起動操作用押しボタンスイッチ ×1
- 大 き さ : 126×56×27mm
- 重 量 : 約 100g
- 電 源 : AC アダプタ or USB ホストから USB 給電 Bair コード部は給電中常時動作出力
RFID-RW 部はボタンスイッチにより動作



『Bair Code』料金体系

Bair コード製品は「Bair Code コンソーシアム」よりライセンスを受けたパートナーより販売されます。端末の小売価格等はサービスを提供するパートナーにより異なりますので、詳細はパートナーにお問合せください。パートナー情報は Web 上にて随時更新を行います。

<http://baircode.jp/partner/> (2012年2月20日より)

『Bair Code』パートナー料金体系

Bair コードの利用料金につきましては、「Bair コード対応機器（ハードウェア）料金」「Bair コード読取判読にあたってのサービス利用料」の合算で設定されております。

- ◆Bair コード対応機器（ハードウェア）料金
- ◆Bair コード読取判読にあたってのサービス利用料
→「パートナープログラム」のコース選択により変わります。

コース	年会費	利用料体系	提供形態	利用料
プラチナ	300 万円	アプリ DL 数	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリ間通信での信号やり取りによる提供 ・Bair コードのパラメータ仕様情報提供 ・Bair コード判読アプリの OEM 提供 	20 円/DL 数
ゴールド	50 万円	アプリ DL 数	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリ間通信での信号やり取りによる提供 ・Bair コードのパラメータ仕様情報提供 	20 円/DL 数
シルバー	3 万円	GW サーバーアクセス数	<ul style="list-style-type: none"> ・Bair コードのパラメータ仕様情報提供 	アクセス数 (下表)

※利用料は月毎に集計を行います。

◆上記内容の提供を得て、ソリューション提案、システム構築、運用、サポートを行う事ができる事業者様をパートナーとさせていただきます。

◆パートナーとなるには、コンソーシアム事務局の審査と年会費が必要です。

・シルバーパートナー様向けアクセス料金表

アクセス数	利用料金(月額)	備考
～20 万アクセス	¥40,000	毎月末締めサーバーアクセス数に応じて課金
20 万～50 万アクセス	¥100,000	
50 万～100 万アクセス	¥200,000	
100 万～300 万アクセス	¥600,000	
300 万～500 万アクセス	¥1,000,000	

■コンソーシアム構成会社概要

会社名 株式会社アルファポイント <http://www.alphapoint.co.jp/>

代表者 代表取締役 丸山 和之

設立 1984 年 3 月

事業内容 各企業の販売促進活動やイベント等の企画制作・進行運営管理を主体に、グループ全体として広告代理業務・一般 PR 業務からコンピュータのネットワーク構築までデジタル・アナログまで幅広く、コミュニケーション活動の制作を行なっています。

資本金 20,000 千円

所在地 名古屋市中区大須三丁目 30 番 40 号 万松寺ビル 9F

会社名 株式会社メディア 4u <http://www.media4u.co.jp/>

代表者 代表取締役 奥岡 征彦

設立 2005 年 11 月

事業内容 強みである動画配信インフラを活用してネット広告商品を開発・販売していきます。またインターネット 領域を中心としたクロスメディア広告コミュニケーションの企画実施を行なっていきます

資本金 40,000 千円

所在地 東京都中央区築地 3-17-9 興和日東ビル 9 階

会社名 株式会社ファブリカコミュニケーションズ <http://www.fabrica-com.co.jp/>

代表者 代表取締役 谷口政人

設立 1994 年 11 月

事業内容 時代の変化と共に、様々なサービスを創出、展開し、創業以来の事業領域である自動車アフターマーケットは勿論のこと、本格的なブロードバンド時代の到来を機に、WEB アプリケーションやモバイル

ルコンテンツの開発、ネット広告事業も手掛けています。

資本金 100,000 千円

所在地 愛知県名古屋市中区錦 3-5-30 三晃錦ビル 8F

■コンソーシアム事務局

所在地 名古屋市中区大須三丁目 30 番 40 号 万松寺ビル 9 F

株式会社アルファポイント内

担当者 伊藤 ・ 大濱

お問合せ 052-262-5560

info@baircode.jp

●ご注意

本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

本製品の使用におけるお客様の逸失利益、その他の損失について、一切の保証を致しません。

本プレスリリースに記載の会社名、およびサービス名はそれぞれ各社の商標または登録商標の可能性があります。